

女子レスリング金メダリスト 「吉田沙保里選手」が一日消防署長に！



秋の防火キャンペーンで買い物客にポケットティッシュを配布して火災予防を呼び掛ける吉田選手(イオンジャスコ久居店=久居明神町)

津消防タイムズ

第 23 号

発行 津市消防本部
〒514-1101
津市久居明神町 2276
編集 消防総務課
企画広報担当
TEL 059-254-0353
FAX 059-256-7755
協力 津市防火協会

火災などの
お問い合わせ
224-1881
救急医療情報案内
256-1199



119番通報を検索中
(通信指令センターにて)



署長視閲訓練終了報告
(久居署訓練場にて)



AED取扱訓練(久居署車庫内にて)

秋の全国火災予防運動期間(十一月九日~同月十五日)の初日にあたる「一九番の日」の十一月九日、女子レスリング55キログラム級アテネ五輪金メダリスト吉田沙保里選手が故郷(一志町出身)の津市消防本部(野田重門消防長)で一日消防署長を務めました。制服姿に身を包んだ吉田選手は、野田消防長から委嘱状とたすきを受け取った後、通信指令センターで一九番の受付業務を体験し、実際に一志町地内の実家を検索し、プロジェクトの大画面で実家の位置を確認していました。

署長視閲訓練では、久居署(鈴木哲男署長)の梯子車などを使用した救出訓練を視閲したほか、自分自身初めてというAED(自動体外式除細動器)の使い方を熱心に学んでいました。吉田選手は、「訓練で冷静に活動する消防隊員の姿を見て、日夜、市民の安全確保に携わる仕事に対し、本当にありがたいと思います。一人でも火災などで亡くなる人がいなくなると思いますね。」と話していました。近くのショッピングセンター(イオンジャスコ久居店)では、防火キャンペーンとして、津市婦人防火推進委員とともに、多くの買い物客に住宅用火災警報器設置を啓発するポケットティッシュなどを手渡して、火災予防を広く市民に呼び掛けました。目下、百十五連勝、向かうところ敵なしの吉田選手に多くの買い物客らは足を止めて、北京五輪の金メダル獲得に向け、暖かいエールを送っていました。